RALLIART

ランサーエボリューションⅧ/Ⅶ
スーパートラクション リヤ L.S.D. ASSY
RA534828K1

取付・取扱説明書

株式会社ラリーアート商品をお買い上げ頂きありがとうございます。
この取付・取扱説明書をよくお読みになり、当商品の内容をご理解された上で取付・取扱いを正しく行い、ご使用下さいますようお願い致します。
また、今後のメンテナンスの為に、この取付・取扱説明書は、お客様のお手元に置かれ、大切に保管しておいて下さい。

注意事項とお願い

●この取付要領書には次のマークを使用しています。

**⚠注意 は特に重要な事項です。
必ず読んでお守り下さい。**

⚠注意 ・・・ 安全の為に必ず守って頂きたいこと。
守らないと障害や事故につながる恐れがあります。

アドバイス・・・ 取付の為に守っていただきたいこと。

●記載事項に従わない取り付けを行った場合は、当商品の機能等を阻害するばかりではなく、車両等の不具合につながる恐れもありますので、絶対に行わないで下さい。
●当商品は取付時･取付後に発生した、いかなる不具合につきましては、 責任を負いかねますのでご了承下さい。

この取付･取扱説明書は必ずお客様に渡して下さい。(大切に保管して下さい。)

CT9-202-0302

株式会社ラリーアート

お客様へ

■取扱い上の注意

⚠注意

1.当商品は適用車種以外には絶対に使用、取付をしないで下さい。破損や事故の原因となる事があります。
2.当商品の加工、分解は絶対に行わないで下さい。
3.当商品は機械式(多板式)LSDの為、通常のコーナリング時に、駆動輪の引きずり音やディファレンシャル内部のギヤのガタ音(ゴリゴリ等チャタリング音)が発生する場合があります。
4.当商品を装着後、運転中に異常が発生した場合は、直ちに車両を止めて整備工場にて点検を受けて下さい。そのまま走行を続けますと、車両の破損や事故につながる恐れがあります。
5.当商品は他製品との組合せでの取付はできません、必ずキットで使用して下さい。
6.当商品は取付状態も含め､いつも正常な状態を保つよう必要に応じて車両の点検を行って下さい。
7.劣化、破損などにより、本来の状態を維持していない場合は、速やかに交換を行って下さい。

■適応車種

車種名		型式	類別	T/M
ランサーエボリューションⅧ	RS	CT9A	SJDFZ	6FM/T
			SNDFZ	5FM/T
ランサーエボリューションⅦ	RS	CT9A	SNDFZ	5FM/T
ランサーエボリューションⅥ(含TMエディション)	RS	CP9A	SNDF	5FM/T
ランサーエボリューションⅤ	RS	CP9A	SNDF	5FM/T
ランサーエボリューションⅣ	RS	CN9A	SNDF	5FM/T
ランサーエボリューションⅢ	RS	CE9A	SNDF	5FM/T
ランサーエボリューションⅡ	RS	CD9A	SNDF	5FM/T
ランサーエボリューションⅠ	RS	CD9A	SNDF	5FM/T

※AYC装着車には取付けできません。

取付上の注意

⚠注意

1.作業の安全を確保する為、エンジンキーを必ずOFFにし、サイドブレーキをしっかり引下さい。
2.ジャッキアップはリジットラックで確実に支持されていることを確認してから行って下さい。
支持位置は指定箇所以外で支持しないこと。指定箇所以外で支持すると、変形などの恐れがあります。

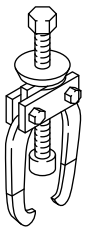
アドバイス

3.本文では要点のみを記載しておりますので、詳細の取り付け順序、バックラッシュ調整等については、三菱自動車発行の「整備解説書」に基づいて実施して下さい。
4.取付ボルト、ナット等は指定トルクで確実に締め付けて下さい。

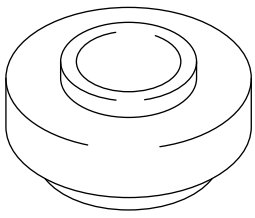
5.当商品は必ずセットでの組み合わせで使用し、他製品との組み合わせでの使用はしないで下さい。

特殊工具(次の特殊工具を用意して下さい。)

ベアリングプラー

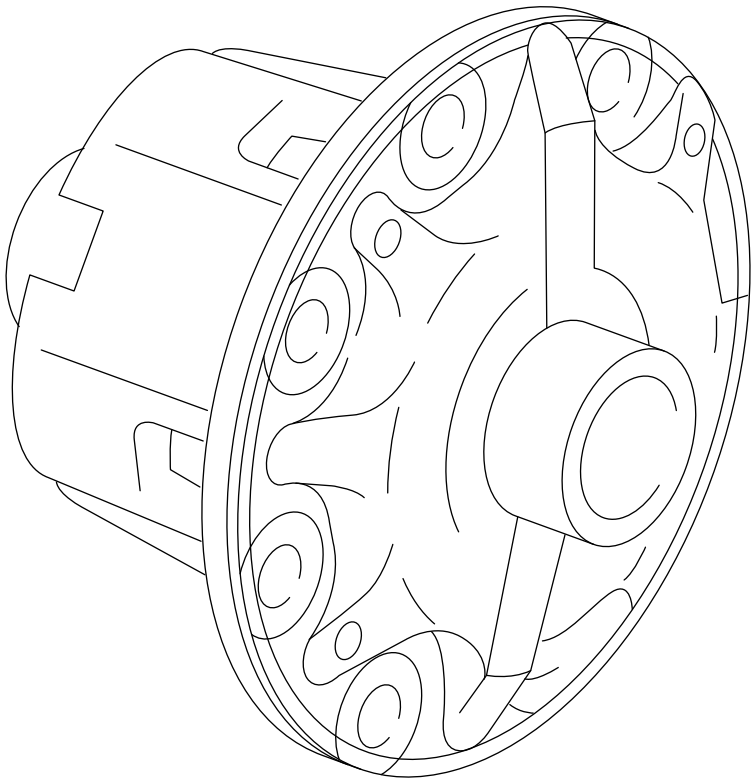


ベアリングインナー
レースインストーラー



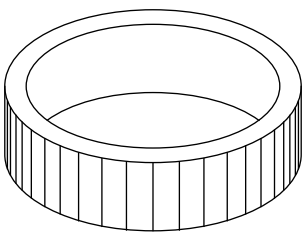
構成部品(取り付け前に部品が揃っているか確認して下さい。)

L.S.D. RR

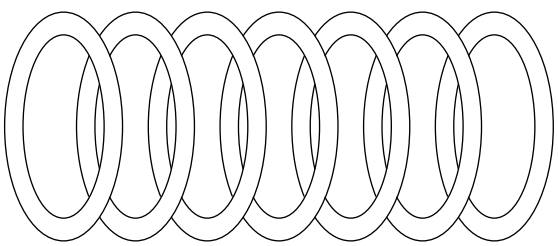


別売対応部品(取り付けの為に必要な部品です。別途手配下さい。)

サイドベアリング
(MB393957)2個



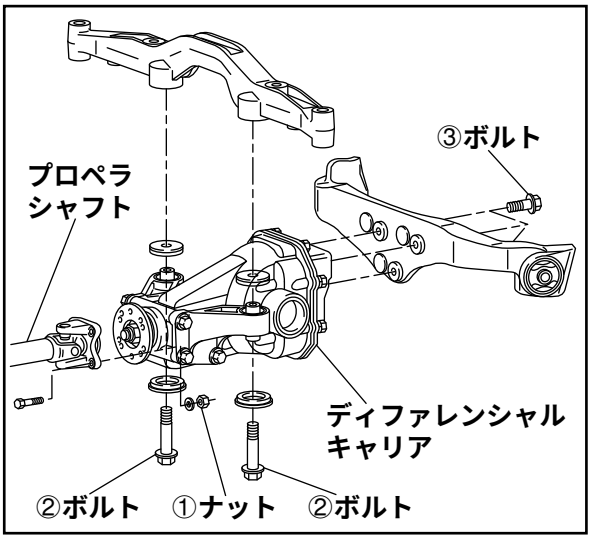
スペーサーセット
(MB241903)1セット



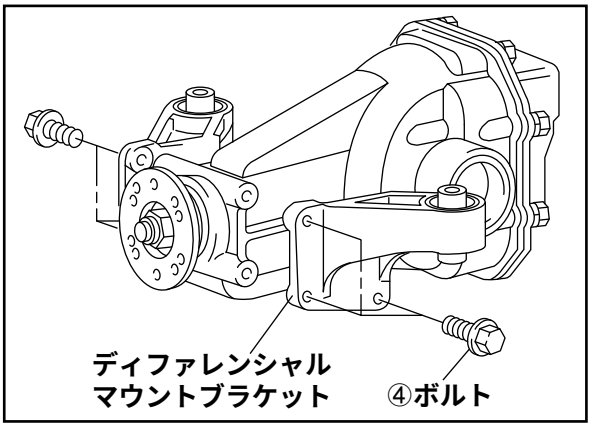
取付順序

1.リヤディファレンシャルキャリアASSYの取り外し

取り外す前に、ディファレンシャルギヤオイルを抜き、リヤロワーアーム、リヤスタビライザー、リヤドライブシャフト等を取り外して下さい。

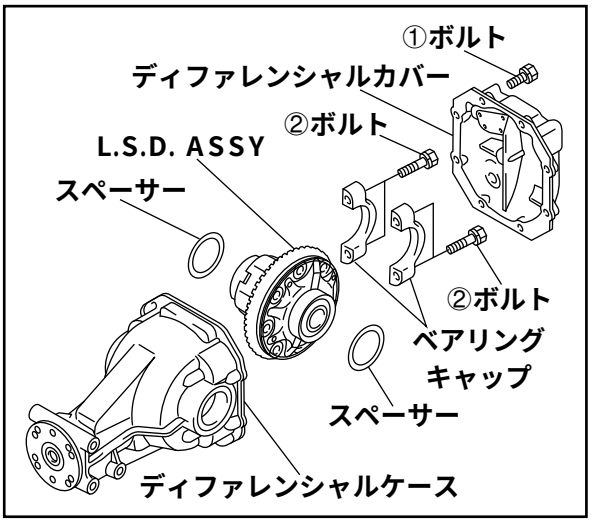


(1) ①ナット及びボルトを外し、プロペラシャフトとの接続を切り離して下さい。
(2) ②ボルト、③ボルトを外し、ディファレンシャルキャリアASSYを取外して下さい。



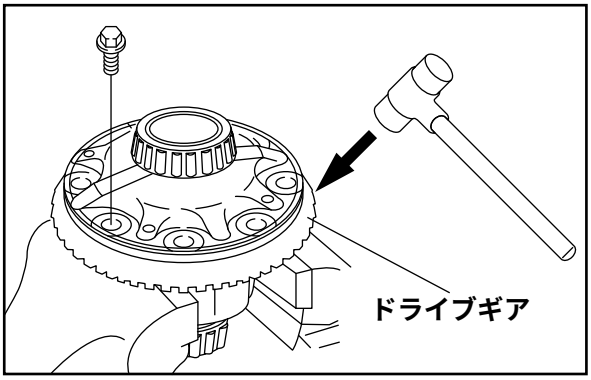
(3) ④ボルトを外し、ディファレンシャルマウントブラケットを取外して下さい。

2.リヤディファレンシャルキャリアASSYの分解



(1) ①ボルトを外し、ディファレンシャルカバーを取外して下さい。
(2) ②ボルトを外し、ベアリングキャップを取外して下さい。
(3) ディファレンシャルケースより、L.S.D. ASSYを取出して下さい。

取付順序

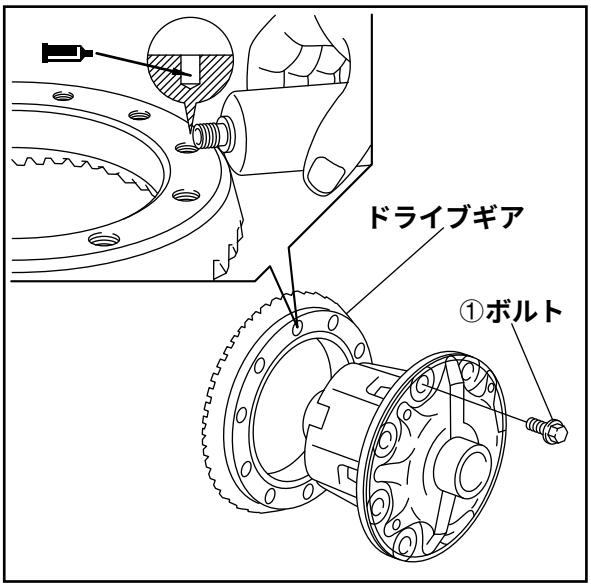


(4)ドライブギア取付けボルトを外し、プラスチックハンマーでドライブギアを叩きながら、L.S.D. ASSYからドライブギアを取外して下さい。

アドバイス

元のドライブギアは、当商品組付け時に再使用します。

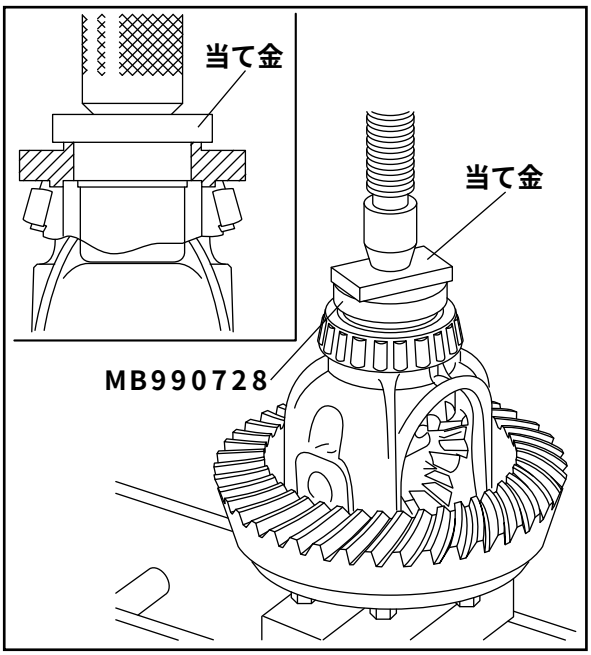
3. L.S.D. ASSY(当商品)の組み立て



(1)図の様に、嫌気性接着剤を塗布し、①ボルトで、L.S.D. ASSYに、ドライブギアを取付けて下さい。

アドバイス

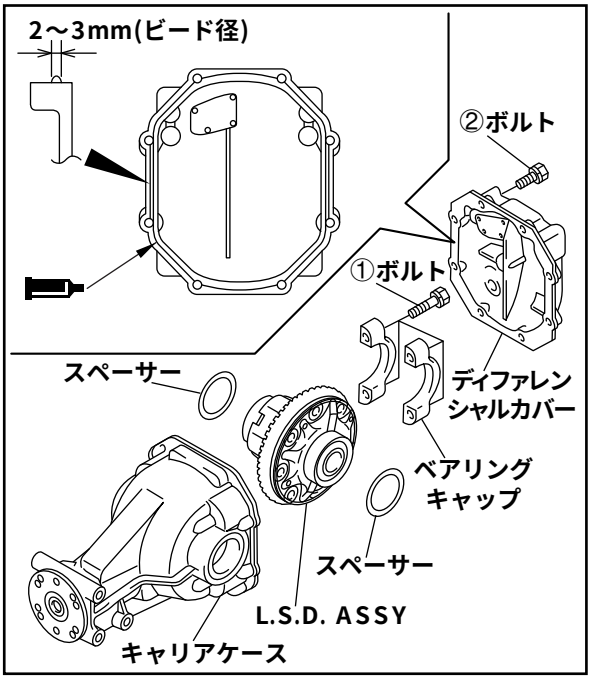
●規定トルク
①ボルト：84±4N·m(8.5kgfm)
●嫌気性接着剤：
スリーボンド1303又は相当品



(2)特殊工具を使用して、L.S.D. ASSYにサイドベアリングを圧入して下さい。

取付順序

4. リヤディファレンシャルキャリアASSYの組立

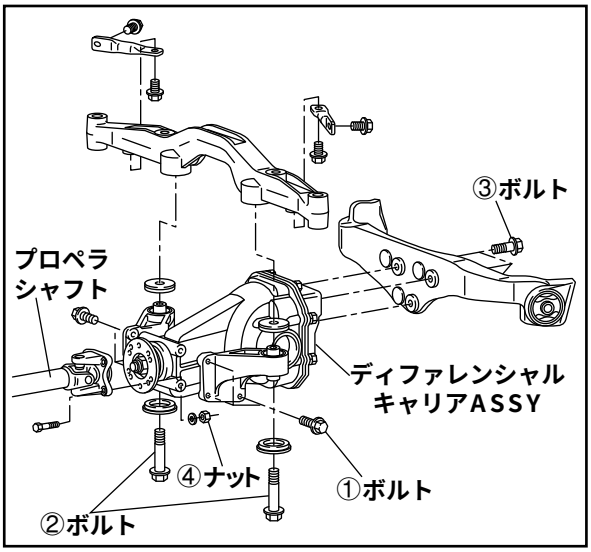


(1)L.S.D. ASSYにサイドベアリングアウターレース及び三菱自動車発行の「整備解説書」の手順により選択したバックラッシュ調整スペーサーを取付け、キャリアケースに組付けて下さい。
(2)キャリアケースとベアリングキャップの合わせマークを合わせて、ベアリングキャップを①ボルトで締付けて下さい。
(3)ディファレンシャルカバーに半乾性シール剤を塗布し、②ボルトで締付けて下さい。

アドバイス

●規定トルク
①ボルト：37±2N·m(3.8kgfm)
②ボルト：36±5N·m(3.7kgfm)
●半乾性シール剤：
スリーボンド1216又は相当品

5. リヤディファレンシャルキャリアASSYの取付け

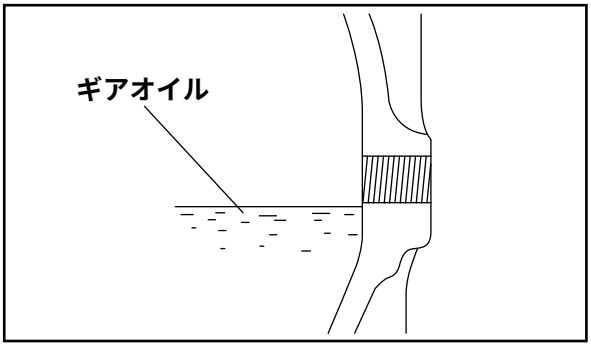


(1)取外しと逆手順で、リヤディファレンシャルキャリアASSYを車両に取付けて下さい。

アドバイス

●規定トルク
①ボルト：88±10N·m(9.0kgfm)
②ボルト：120±10N·m(12.2kgfm)
③ボルト：88±10N·m(9.0kgfm)
④ナット：32±2N·m(3.2kgfm)

取付順序



(2)指定ギアオイルをフィラープラグ穴下端まで補給し、フィラープラグを取付け、規定トルクで締付けて下さい。

アドバイス

●指定ギアオイル：
三菱ダイヤクイーンLSDギアオイル(GL-5)
●規定トルク
フィラープラグ：49±9N·m(5.0kgfm)

参考資料

■ 当商品取付け後の油脂交換時期

項　目	交換時期	容量(dm^3)	銘　柄
ディファレンシャルオイル	20,000km走行毎	0.55	三菱ダイヤクイーンLSDギアオイル(GL-5)

アドバイス

交換時期は目安の走行距離です。使用状況により早期劣化する場合がありますので、早めの交換を行って下さい。

MEMO

RALLIART

ランサーエボリューションⅧ/Ⅶ

スーパートラクション リヤ L.S.D. ASSY

オーバーホール説明資料

当商品をオーバーホールする場合は、 この説明書をよくお読みになり、 当商品の内容をご理解された上で取付・取扱いを正しく行い、 ご使用下さいますようお願い致します。
また、今後のメンテナンスの為に、この説明書は、お客様のお手元に置かれ、大切に保管しておいて下さい。

注意事項とお願い

●この説明書には次のマークを使用しています。

**⚠注意 は特に重要な事項です。
必ず読んでお守り下さい。**

⚠注意 ・・・ 安全の為に必ず守って頂きたいこと。
守らないと障害や事故につながる恐れがあります。

アドバイス・・・ 取付の為に守っていただきたいこと。

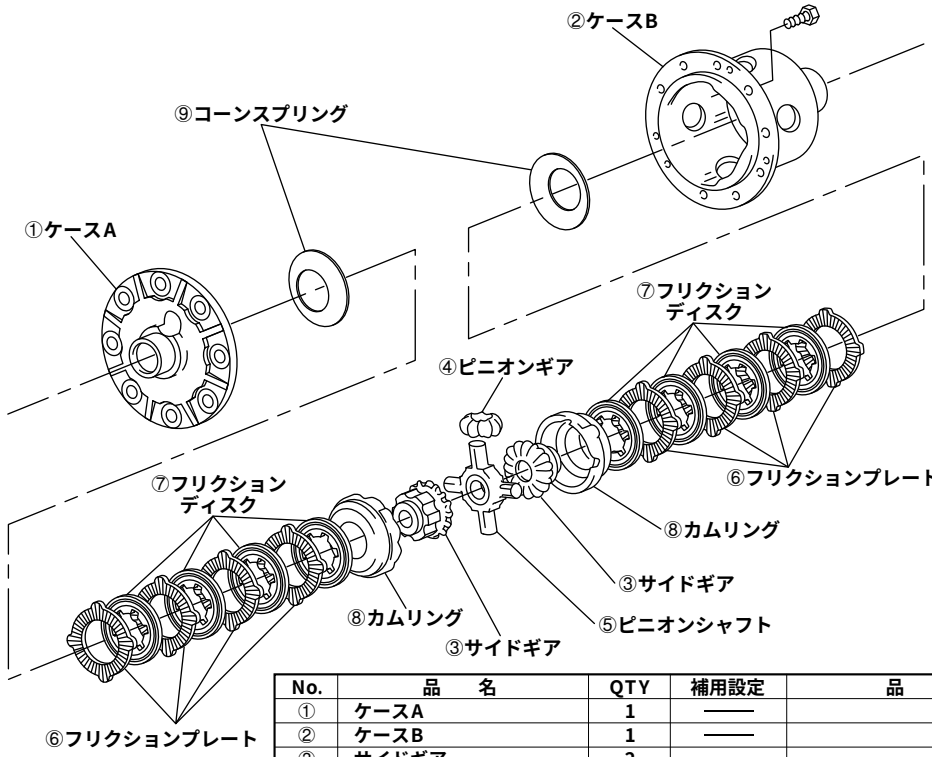
●記載事項に従わない取り付けを行った場合は、当商品の機能等を阻害するばかりではなく、車両等の不具合につながる恐れもありますので、絶対に行わないで下さい。
●当商品は取付時･取付後に発生した、いかなる不具合につきましては、 責任を負いかねますのでご了承下さい。

この説明書は必ずお客様に渡して下さい。(大切に保管して下さい。)

株式会社ラリーアート

説明資料

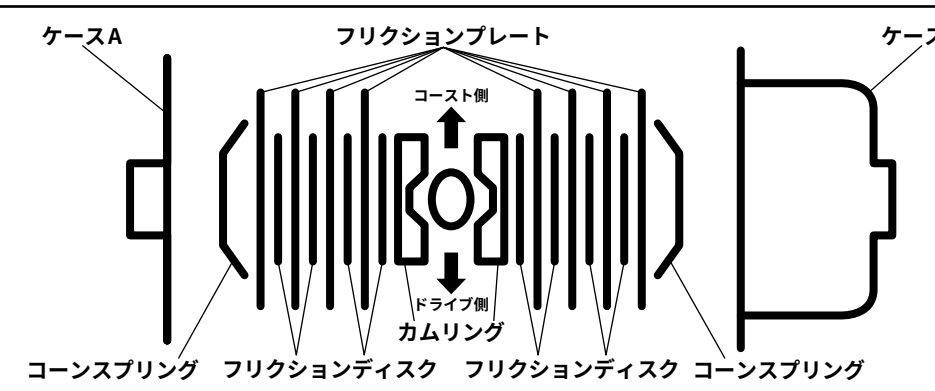
【リヤLSD ASSYの構成部品】



No.	品　名	QTY	補用設定	品　名
①	ケースA	1	――	
②	ケースB	1	――	
③	サイドギア	2	――	
④	ピニオンギア	4	――	
⑤	ピニオンシャフト	1	――	
⑥	フリクションプレート	8	○	外ヅメ
⑦	フリクションディスク	8	○	内ヅメ
⑧	カムリングセット	1	○	55ƒ35～55ƒ55°
⑨	コーンスプリング	2	○	T＝1.7mm(Ti＝190N·m)

【リヤLSDの組み立て】

1.各プレートの組付順序及び方向。



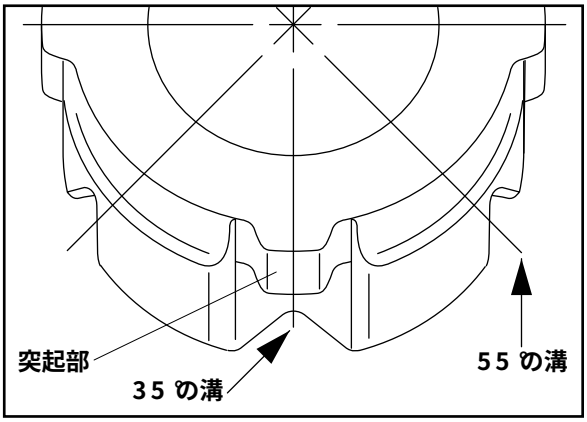
アドバイス

●以降の説明は上図の組付順序・方向を基に説明しています。

説明資料

2.ピニオンシャフトのカムリングへの組付け

(1)カムリングにはコースト側35°(1.8ウェイ)と55°(2ウェイ)の溝が設けてあります。



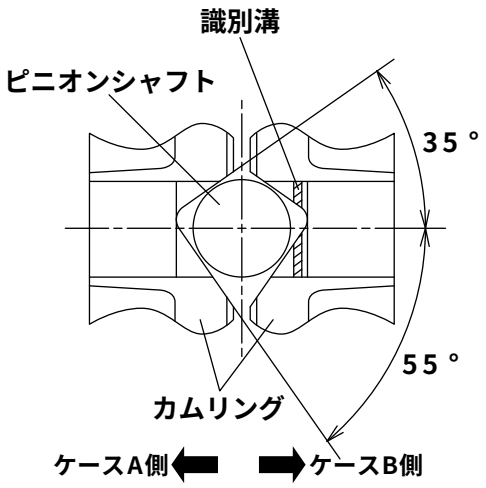
アドバイス

●カムリングのケースはめ合い突起部位置にある溝が、コースト側35°の溝です。

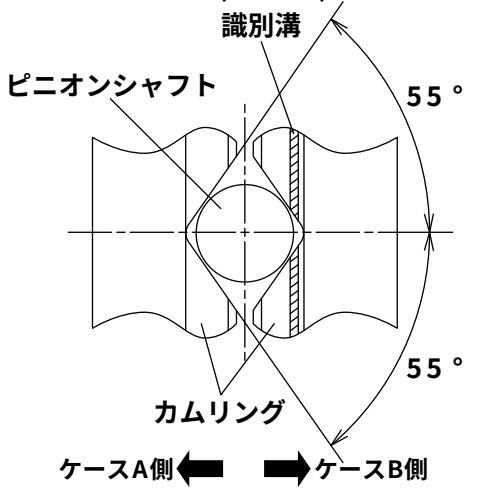
⚠注意

(2)図の様にピニオンシャフトとカムリングの当り面を必ず合わせて組付けて下さい。
当り面を合せずに組付けるとLSDの破損につながります。

コースト側を35°(1.8ウェイ)に組付ける場合

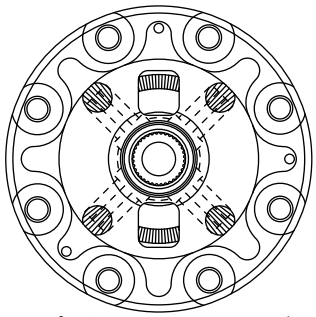


コースト側を55°(2ウェイ)に組付ける場合



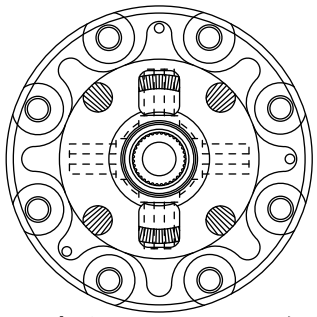
(3)ASSY後は、図の様に確認できます。

ケースA側から見た図



55°/35°時ピニオンシャフト組付位置

ケースA側から見た図

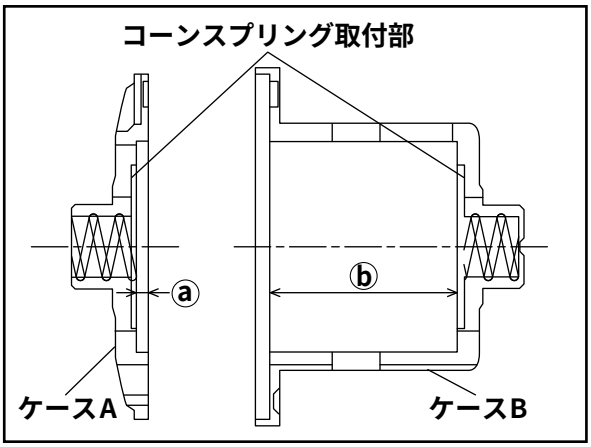


55°/55°時ピニオンシャフト組付位置

説明資料

3.内部プレートの組付け

(1)ケース深さ(A)と内部プレート組立高さ(D)を測定し、すき間(S)が基準値内に入る様に組付けて下さい。



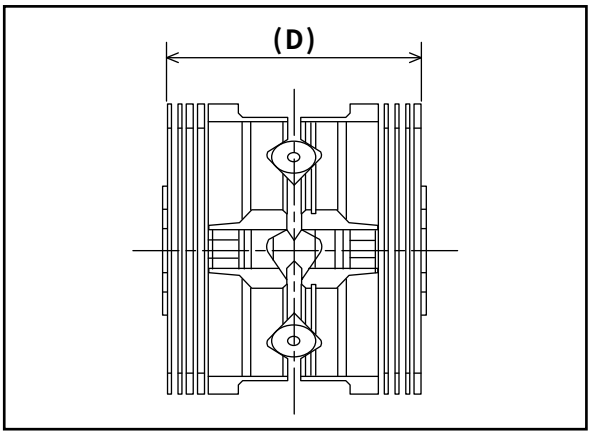
(2)ケース深さ(A)の測定

ケースAとケースBの深さを測定し、ケース深さ(A)を求めます。

(A)＝ⓐ+ⓑ

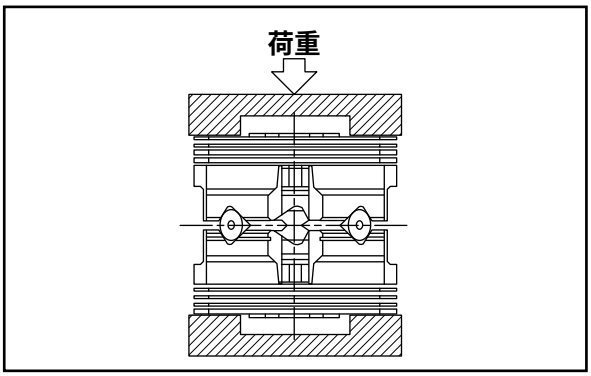
アドバイス

- **コーンスプリング組付部を測定しないで下さい。**



(3)内部プレート組立高さ(D)の測定

各プレート、カムリング、ピニオンシャフト、ピニオンギア、サイドギアを組付け、組付高さ(D)をマイクロメーターで測定して下さい。



アドバイス

- **各プレートが密着する様、両側から押付けた状態で測定して下さい。**
- **測定時は各部品を十分に洗浄して下さい。**
- **カムリングとピニオンシャフトの組付方向を確実に合わせて下さい。**

(4)すき間の測定

ケース深さ(A)と内部プレート組付高さ(D)からすき間(S)を求めます。

(S)＝(A)－(D)

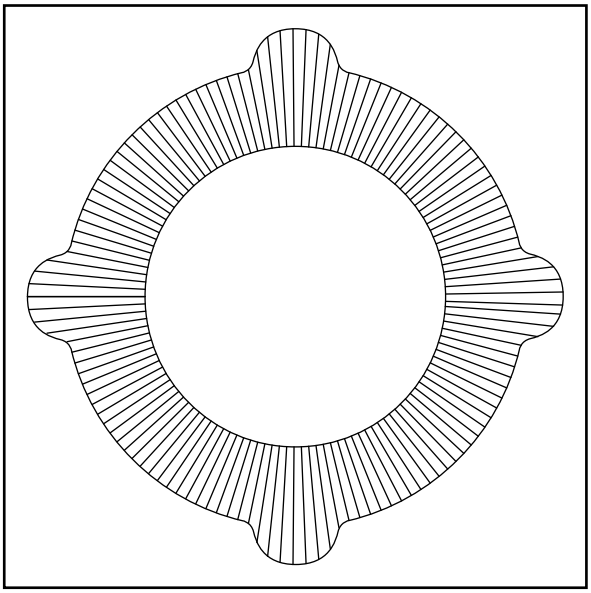
アドバイス

- **すき間(S)　基準値：0.06～0.25mm**

説明資料

(5)すき間の調整

すき間が基準値を外れる場合は、フリクションプレートを選択し、基準値内に調整して下さい。

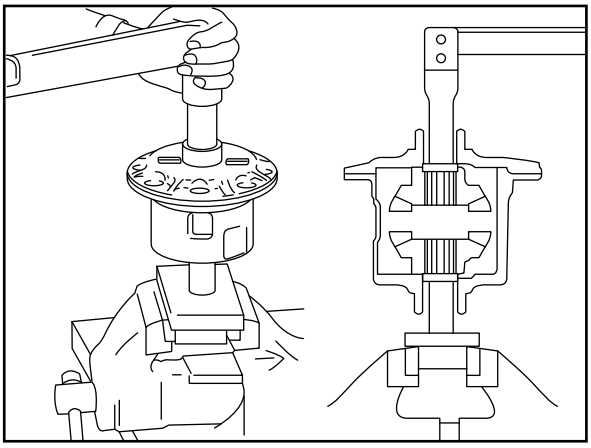


アドバイス

●選択フリクションプレートの板厚
RA282104K1：1.6mm
RA138432K1：1.7mm
RA163449K1：1.8mm

5.出荷時のカム角度及びイニシャルトルク

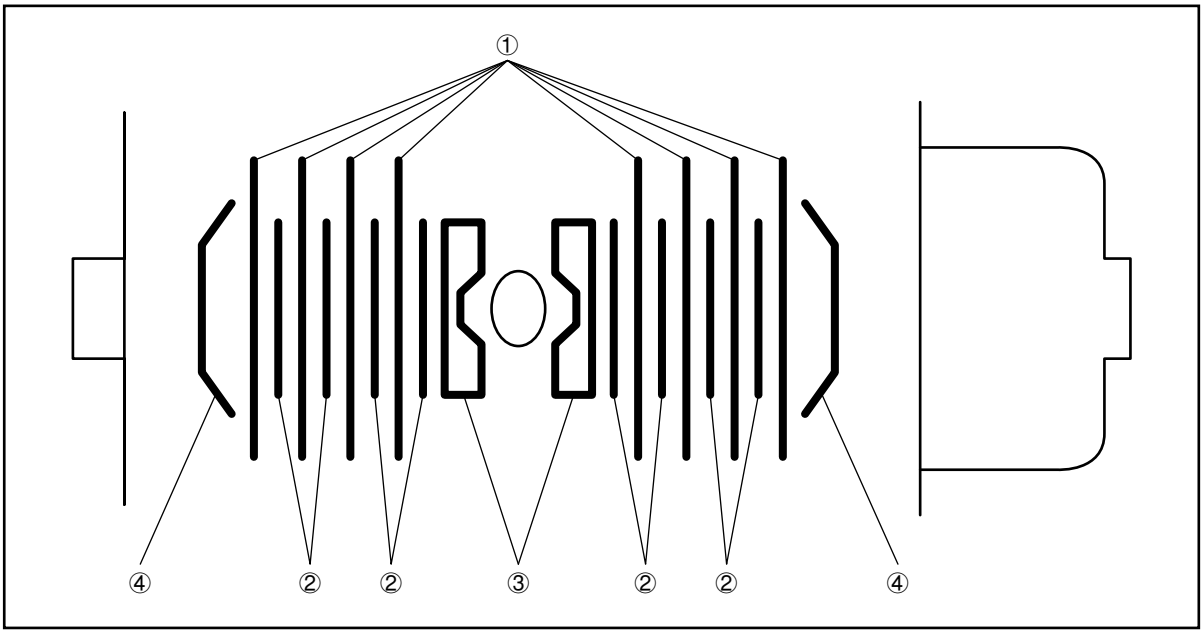
カム角度	イニシャルトルク
55°/55° (ドライブ側/コースト側)	約190N·m



※イニシャルトルクは、車両搭載時の値で、図の計測では1/2の値となります。

説明資料

【補修用部品】



No.	品　　名	ラリーアート品番	価格	備　　考
①	フリクションプレート	RA282104K1	\2,200/枚	外ヅメ(T＝1.6mm)
		RA138432K1	\2,200/枚	外ヅメ(T＝1.7mm)
		RA163449K1	\2,200/枚	外ヅメ(T＝1.8mm)
②	フリクションディスク	RA138433K1	\2,200/枚	内ヅメ(T＝1.7mm)
③	カムリングセット (カムリング左右セット)	RA192402S1	\23,000/セット	55°/55°～55°/35°
④	コーンスプリング	RA792400K1	\2,900/枚	T＝1.7mm(Ti＝190N·m)
		RA783801K1	\2,900/枚	T＝2.0mm(Ti＝255N·m)